

花岡公民館だより

令和5年



発行 花岡公民館 電話 43-7124 FAX 46-2201

長寿大学7月学習会 天鷲村

長寿大学7月の学習は、13日と14日の2班に分かれて、歴史と文化を集積した由利本荘市の天鷲村へ行き、藩政時代の士農工商の建築物や伝統工芸の織物実演を見学してきました。13日は、天守閣に登れなかったのは残念でしたが、心配していた雨も上がり、傘もささずにゆっくりと見学することができましたが、14日は出発時からバスの調子が悪く、急遽能代で引き返すことに…2回目に参加された皆さんには大変申し訳なく思います。

(天気も良かったのに
こんなことになるとは…)



窓清掃ありがとうございました！



7月10日に花岡小学校の児童15名と民生委員の方々が公民館の窓を掃除してくれました。雨やほこりで汚れた網戸やガラスを洗剤で洗い流し、内側も綺麗にさせていただきました。本当にありがとうございました。



第34回花岡公民館招待学童野球大会 延期のお知らせ

7月23日(日)に開催を予定していましたが、7月14日から降り続いた大雨の影響で、地区大会の日程がずれこんだ為、招待学童野球大会が延期となりました。開催日につきましては、招待チームと調整中のため、決まりましたら公民館だより等でお知らせしたいと思います



館長雑感

天災は忘れたところにやってくるのか?

7月中旬の大雨は秋田市と五城目町を筆頭に県内各地に大きな被害をもたらしました。とりわけ秋田駅の東側の住宅地域は水浸しとなり、昔は開かずの踏切だった明田に地下道を作ったがプールとなってしまう、渋滞解消のため大掛かりに開発した中央地下道も水没し未だに開通の見通しが立っていません。

10年ほど前の8月に花岡も大雨に見舞われ、旧花岡川と旧鉾山のほうから流れてくる姥沢川の合流点から水が溢れ、避難所となっていた花岡体育館にも行けず公民館にも逃げられず、二階に上がって茫然と水が引くのを待つしかありませんでした。一時、桜町一帯が孤立状況となったことは記憶に新しいところです。そのころ60年に一度あるかないかの異常気象だといわれ、当時70歳前後の人が「小さいころ避難した記憶がある」と話していましたが「天災は忘れたところにやってくる」の言葉が当たっているのだなと思ったりしました。

ところがどうでしょう、ここ数年は大雨の降る機会が多くなり、昨年8月3日の大雨で川が増水し、花岡郵便局の向かい側の法面が崩れ、道路が傾き片側交互通行が続いています。

火災や地震などの災害の研究者である寺田寅彦氏は約90年前の論文で文明が進むほど天災による損害の程度も累進する傾向があると発表しています。木が切られ山からの水が一気に川に流れ込むなどの事実を十分に自覚し、平素よりそれに対する防禦策を講じ、いちばん大切な「命」を守る行動をとらなければならないと思います。



花矢図書館から



新着図書

一般書が「依存症・トラウマ・発達障害・うつ『眠り』とのただならぬ関係」、「やせ調味料ダイエット」、「農家が教える草刈り・草取りコツと裏ワザ」、「渦の中へ」、「デモクラシー」、「湯水」、「禁断領域」です。

児童書が「花」、「ふたりのえびす」、「ライスボールとみぞ蔵と」、「けんかのたね」、「ちいさなみどりのかえるさん」、「どじょうすくいのかさです。」、「わごもいえです。」です。

開館時間 火～金 9～19時 土・日 9～17時 休館日：月・祝日

花矢図書館：☎ 46-1557

